

こんなことができます!

様々な校種における 英語の学習方法及び 指導方法



夢

言語習得理論に基づき科学的かつ効率的に英語の指導を行える人材の育成

人間発達文化学類

佐久間 康之

SAKUMA Yasuyuki

教授 教育学修士

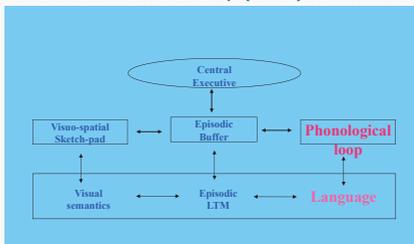
専門分野

英語教育学・心理言語学
英語の読みと聞き取りのポイント、英語の理解及び産出における記憶の役割

特許情報、著書、論文

- 1) 『英語教育学と認知心理学のクロスポイント：小学校から大学までの英語学習を考える』
北大路書房、2016年、2月。
- 2) 『最新英語学・言語学用語辞典』
開拓社、2015年、10月。

Working Memory Model Baddeley (2011)



英語理解におけるワーキングメモリ (Working Memory) の働きについて多角的視点から多様な認知発達段階の学習者を射程に研究を進めています。特に小学校外国語活動のような緩やかな言語刺激が言語習得にどの程度の影響力を持つのかについて認知心理学の理論に基づき研究しています。さらに、中学校・高等学校・大学にいたる人間の成長過程における認知発達を軸にした長期的変容にも興味を持っております。基本的に一定の理論に基づく実験調査における数量的データの統計分析により科学的証明を行っていますので、感覚的な発言は行わないように心がけています。

具体的な連携、事業化のイメージ

小学校・中学校・高等学校の教育関係者とともに英語指導の在り方を模索する。

これまでの取組事例

2012年～2013年、文部科学省「外国語教育における「CAN-DOリスト」の形での学習到達目標設定に関する検討会議」、委員
2017年度担当の教育事業等
・「岩手県英語教育強化地域拠点事業」運営指導委員
・「福島県英語指導力向上事業」運営指導委員

教育
学習支援

健康

福祉

防災

都市計画

地域

産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ

サイエンス

情報通信

環境

ナノテク

材料

エネルギー

ものづくり

技術

社会基盤

フロンティア

